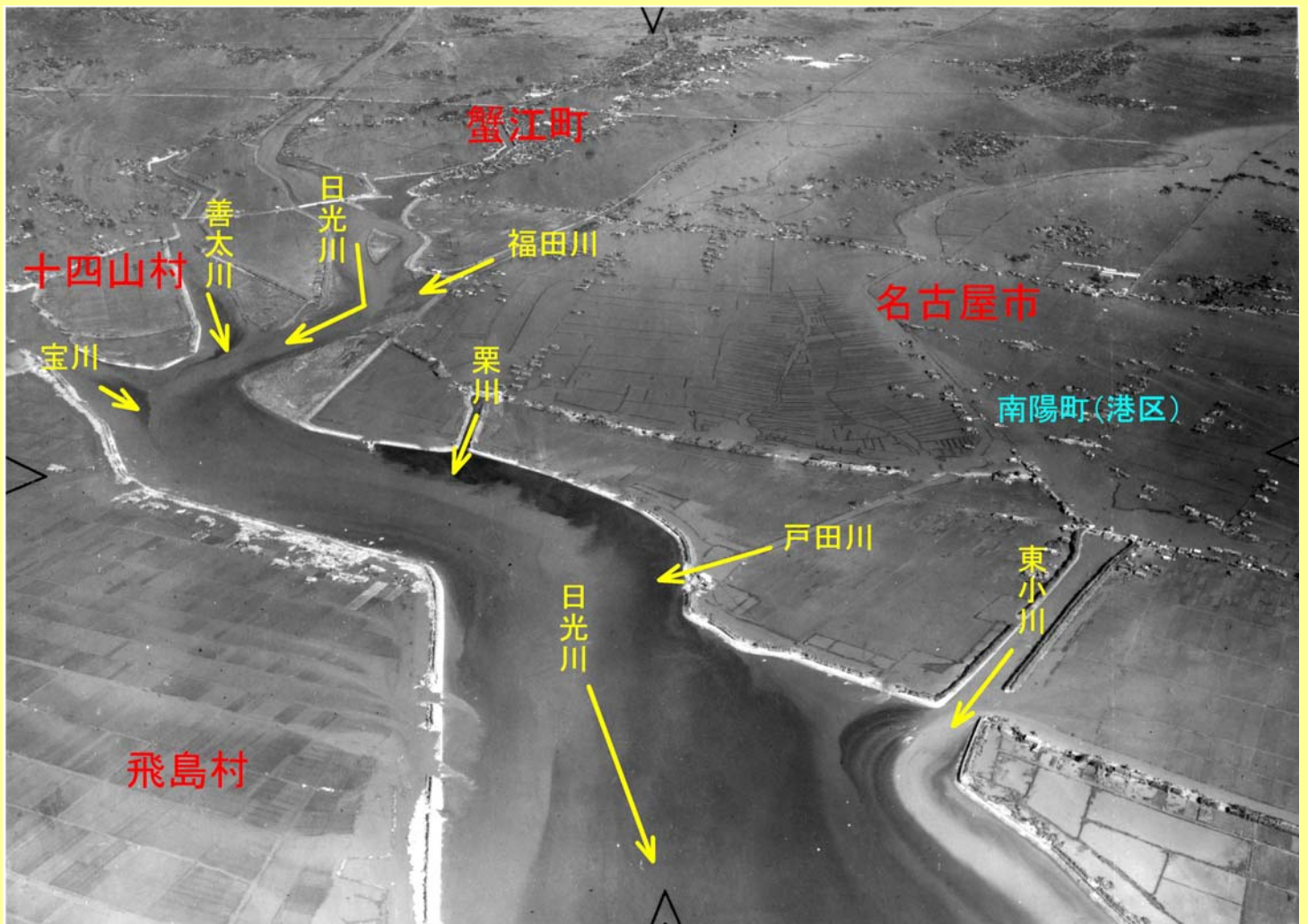


伊勢湾台風写真台帳

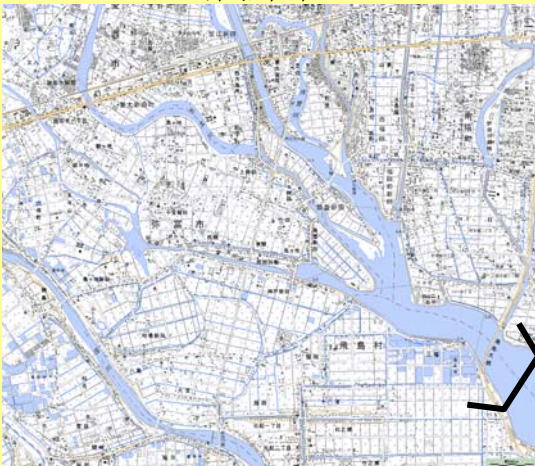


写真名称： 日光川河口付近を上空南東方向から望む
 エリア： 愛知県
 撮影箇所： 名古屋市港区南陽町，飛島村
 撮影日： 1959年
 撮影者： 陸上自衛隊
 資料提供者： 中部地区自然災害科学資料センター
 状況： -

現地状況、コメント等

〔現地で被災体験を持つ元愛知県職員の方の所見〕
 日光川の河口近くである。南東に河口が開いた日光川河口域では多くの破堤が生じた。当時、潮水が入る日光川などは堤防が比較的高かったが、河口に締め切りのある戸田川などの堤防は低かった。外水が塩水である堤防の表法は、一般的に H.W.L までは玉石積み、それより上の表法、天端、裏法は土であった。東小川左岸の破堤部は背後の氾濫エリアが大きく、干満による流速が早いため締め切りが難しかったところである。この場所については拡大写真がある。(写真名称『名古屋市港区南陽町東小川の仮締め切り現場付近』を参照)
 〔被災した方の所見 (飛島村)〕
 日光川の河口近くであり、飛島村の三福付近に破堤部が見られる。

撮影位置



※国土地理院発行地形図を使用